

**炊きだしボランティアに参加しました。**

## **炊きだし通信;"(炊き出しボランティア生徒参加記録)**

**VOL 33** 2009,10月

(注) お知らせ。とぎれとぎれになりながらも平成17年3月3日から発行を続けてきた『炊きだし通信』(旧『夜回り通信』)を今回から本校ブログに載せることにしました。原則生徒個人名はふせて。本学院小学校の保護者をはじめ高校の卒業生など、炊きだし用にいつも献品や献金を下さっている方にこの報告が少しでも多く届くことを願ってです。よろしくお願ひします。

### **炊きだし 10月10日(土) 晴れ 12:00~五橋公園**

集まったホームレスの方は62人(女性は先月より減って二人)でした。その中に、生活保護でアパート暮らしをしている人が2人いたので、Wさん(カトリック正平協会長)が話して以後ご遠慮願いました。本校から今月は生徒5名が参加しました。さらに2年前の卒業生の母と、3年前の卒業生が参加しました。生徒5名(2年生3, 1年生2)のうち3名は前日に声をかけた人たちですが、快く即答で受けてくれました。皆一度は正平協のボランティアに参加したことのある諸君です。でも炊きだしボランティアは初めてでした。

元寺小路教会に9時に集合していざ準備開始です。炊きだし新米の二人のいる台所をのぞくと、ずーっとまな板でネギを刻んでいました。ときどき包丁がグジヤグジヤになっていました。そのうち一人が抜け出してきました。目からこぼれ落ちる涙が止まりません。ティッシュを取りだして「先生、私お嫁にいけません。」などと、台詞まで付けて抗議してきました。ということは、余裕があったのでしょうか。「おまえたちは、一生切る分のネギをきょう切ったね。」と言っておきました。11時半頃出発。ボランティア生徒はWさんの配慮で、豚汁やおにぎりを渡す先頭の係に付けていただきました。こころ根がやわらかくて、優しい生徒たちです。



### ～参加生徒感想から～

○ホーレスの人がこんなにいるとは思いませんでした。服を選ぶときサイズが合わなくて困っている人がたくさんいました。それを見て、自分のはかなくなった靴を捨てたりしないで、大切にしないといけないなと思いました。（2年生）

○自分からスタッフの方に聞いて仕事をするようにしました。たくさん手伝うことができてよかったです。炊きだしは初めてだったので、予想以上に大変でした。ホームレスの人たちが、どのように生活をしているのかを目の当たりにして、今の自分たちに何ができるのか考えるべきだと思いました。（2年生）

○現地に行った時、今まで自分がどれだけ裕福なのかを知った。ボランティアをしてゆく中で、ご飯の提供や衣類の提供で喜んでくれたことが、自分のことのように嬉しかった。また、参加したい。（2年生）



今月も本学院の小・中高からたくさんの献品をお預かりし届けましたが、特に今回は小学校保護者から数十キロはあるお米をはじめ、海苔などの献品をたくさんいただきました。届ける私自身が、それらの献品を目にしたときに、実は誰よりも一番元気をもらい、挫けそうになったときもエネルギーをもらっています。本当にいつもありがとうございます。

**夜回り**（正平協主催。「炊き出し案内」が目的の夜間巡回。ここ数ヶ月公園方面を一人で担当。）

### 10月7日（水）曇り後小雨 20:00～台風接近の夜

- ① kセンター裏。ベンチの人は寝たまま。「こんばんわ、正平協です。おむすび・ゆで卵とチラシを置いて行きます。おやすみなさい。」Hさんの話「働いているけど借金がなくなる。不況で仕事がない。家から借金がなくなるまで帰るなと言われている。」だそうである。

- ② N公園図書館奥の小屋の住人。声をかけると、先月と同じ蚊の鳴くような返事が返ってきた。開いたドアの中にはやせ細った70くらいの人のよさそうなおじいさんがいた。そこが済んで小屋の横に電灯を照らすと、人のかたちがスッと現れてちょっとドキッとした。30代らしい人だった。いらついた様子だったので、カップ麺とおむすび類を差し上げて立ち去った。建物の横にも別の若者が一人で伏せっていた。台風のことを告げるとびっくりした様子で、「ここにいると何も分からんんですよ。」と言う。若者は無料で洗濯できる所についてしきりに尋ねてきた。建物の裏手には、ビニールを張ってオヤジが一人寝ていた。ムリに起こしたので機嫌が悪かった。差し上げるものだけすぐに退散した。建物を一周し終わり、それぞれに互いに関わらずに孤立して暮らしている人たちを回り終わって、「せつない」と言う単語がフッと声にならずに胸にわき起った。  
せつない。さむい…。
- ③ 陸橋下ハウスのOさん。いつものように周囲の様子について話している内に、Oさんの思い出話に移った。「ちょうど10年になります。」「えっ?」「ここ来て10年。10年前の9月27日に来た。ベンチを引っ張って来てここで寝ていたら、2日続けて二人の警官が見に来た。それから始まった。10月1日が記念日。……」その日はもう聞くのを半分にして、早々に退散した。……

**☆次回は11月14日が炊きだします。ボランティア参加希望や献品がありましたらお願いします。 (高橋 覚)**

2009/10/15 (Thu) 15:49